



Midori Information



卷頭言

熊本県 農林水産部
農村振興局
むらづくり課長
岩田 長起

Information

- つながる、広がる、農業農村の力。
男女共同参画推進大会 in くまもとの開催

TOPICS

- 九州協議会合同要請活動の実施

Event

- 2025 田んぼの学校 in こうのみぞ
- 本会での町たんけん学習
- 九州「農地・水・環境保全」フォーラム in 宮崎
- 令和7年度 農業農村工学会九州沖縄支部熊本大会
- 2025 くまもと農業フェア
- 2025 森林の学校 in いつき



Magazine

- 「進藤金日子メールマガジン」VOL.100

「みどり通信」は、熊本県農村振興局
や市区町村、水土里ネットなどの職
員の皆さんに、農業・農村に関する
様々な情報を届けするものです。

Sincec.2013~

野生鳥獣に、安全に食物が得られる場と学習されてしまわないよう、エサの排除やひそみ場となる場所の除去を行う、それが「えづけ STOP! 対策」です。



熊本県農林水産部農村振興局

むらづくり課長
岩田 長起

むらづくり課長の岩田です。どうぞよろしくお願い致します。

皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より熊本県農業農村整備事業の推進や農村振興にご理解とご支援をいただき心よりお礼申し上げます。

10月の後半からやっと秋の気配を感じられるようになりました。また、地域によつては秋を飛び越えて冬の気配さえ感じられていることではないでしょうか。

場は渴水が心配されるほどの少雨から、突然の大雨という極端な気象状況が続いているが、今後もこのような状況が繰り返されるのではと危惧されるところです。

秋は実りの季節でもあります。最近の全国ニュースでは毎日のように熊による人的被害が報道されています。九州では1950年代の熊本を最後に熊の生息は確認されおらず、絶滅宣言もされていますので、熊による被害は心配ないと認識しています。

しかし、県内におけるイノシシやシカなどによる農作物への被害は深刻な状況となっています。令和6年度の野生鳥獣による農作物の被害状況を12月に公表する予定であります。が被害額はかなり増えています。

「えづけ」を行っている方はいらっしゃらないと思いますが、生産物として収穫される作物を野生鳥獣に食べられると腹が立ちます。一方で、農地に放置された収穫残渣や収穫されないまま「たわわに実った果実」などは食べられないもの」が野生鳥獣には「エサ」として認識されます。

放任果樹かどうかは不明ですが、熊出没のニュース映像では柿の木に熊がのぼり、捕食する姿が映し出されています。このように野生鳥獣にとって「腹が立たないもの」は極めておいしい「駄走になります。

野

生鳥獣相手ですので被害を無くす「特効薬的」な対策はありませんが、地域ぐるみで野生鳥獣が生息しにくい、集落の環境整備と管理を行う「えづけ STOP! 対策」を基本として、「農地への侵入・被害防止」及び「有害鳥獣捕獲」を総合

野生鳥獣に、安全に食物が得られる場と学習されてしまわないよう、エサの排除やひそみ場となる場所の除去を行う、それが「えづけ STOP! 対策」です。

「捕獲すればいいじゃないか」という意見もあります。捕獲は個体数を減らすために必要ですが、捕獲だけに頼つても被害を抑えることは困難です。近年では狩猟免許保有者は

増加していますが、銃猟よりもわな猟の比率が多くなっています。

「箱わな」を活用したわな猟では誘引が必要です。集落内に「腹が立たないもの」が豊富にあれば、野生鳥獣は危険を冒してまで「わな」に入る」となく「腹が立たないもの」を食べに来ることになり、出没に慣れた結果、「腹が立つもの」まで食べに来るようになります。

「腹が立たないもの」を無くし、「腹が立つものは」は侵入防止柵で守り、それでもうろつく鳥獣を捕獲する。これらを総合的に行うことで被害を無くすことに成功している事例もあります。

まだ、イノシシ、シカの被害がない地域でも「腹が立たないもの」を無くしていただき、集落が「エサ場」と認識されないことが重要です。

「」で述べた対策は序章にすぎません。―― 11月後半から1月間、鳥獣被害防止強化月間として広報活動等を行いますので、効果的な対策に役立てていただきたいところです。

さて、海の向こうでは日本人3人が活躍するLA ドジャースがMLB ワールドシリーズ

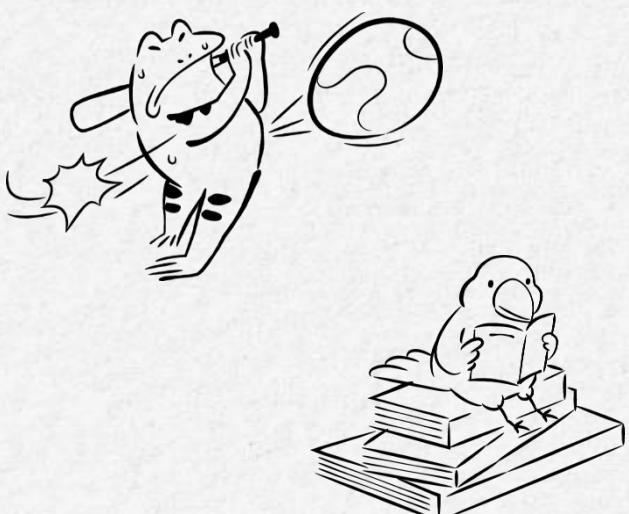
を制覇しました。土曜、日曜の昼間の時間帯にテレビ放送があり、テレビ観戦された方も多いのではないかでしょうか。

シリーズMVPを獲得した山本投手の大車輪の活躍は確かにすぐかつたと思いましたが、満塁サヨナラの場面でのセカンドゴロの処理や、左中間フェンス際でのフライ捕球などチャンピオンになるとこゝへ田標に射し、チーム全員が最後まであきらめない執念を感じました。

2025年11月 指田
熊本県 農林水産部
農村振興局 むかづくり課
課長 指田 長起

留意の上、「」由愛頂きたいと思います。

今年も残り2箇月を切りでいますが何卒宜しくお願い申し上げます。



たちは、農業農村整備事業の推進や農村の振興に取り組んでいますが、個々での取り組みには限界があります。チームとしてそれぞれの役割を果たすことで、その力は結集され、大きな力となると信じますので、心を一つにして頑張っていきたいと思います。

つながる、広がる、農業農村の力。男女共同参画推進大会inくまもとの開催

令和7年11月4日（火）～11月5日（水）の二日間にかけて、「つながる、広がる、農業農村の力。男女共同参画推進大会inくまもと」が熊本で開催されました。

本大会は、農業農村整備に携わる女性たちが一堂に集い、男女共同参画の推進と地域農業の持続可能な発展を考えることを目的としています。

この大会には全国から約200人が参加し、4日には**大会式典と交流会**が、5日には2コースに分かれて熊本県内で**現地研修**が行われました。



～私たち、ひとりひとりが輝く水土里ネットの未来をつくろう～

実施日

2025年11月4日～11月5日
1日目 大会式典/2日目現地研修

場 所

ホテルメルパルク熊本
熊本県熊本市中央区水道町14-1

主 催

全国水土里ネット女性の会
くまもと水土里ネット女性の会

共 催

熊本県
熊本県土地改良事業団体連合会

お問い合わせ

096-348-8801

（受付時間：9時～17時）

後 援

九州農政局

協 賛

全国土地改良事業団体連合会



くまもと水土里ネット
女性の会

水土里ネット熊本

<https://www.higosanae.or.jp/>



〒861-8005

熊本県熊本市北区龍田陳内3丁目15-1
本大会は熊本国際観光コンベンション協会の助成を受けて開催されています。
チラシには山都町から提供いただいた写真を一部使用しています。

つながる、広がる、農業農村の力。男女共同参画推進大会inくまもとの開催



▲大会記念写真①



▲大会記念写真②



▲基調講演の様子



▲パネルディスカッションの様子



▲会場全体の様子



▲山鹿灯籠踊り



▲現地研修での秋津飯野地区を見学する様子



▲現地研修での震災ミュージアムを見学する様子

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！

九州協議会合同要請活動の実施

令和7年11月6日（木）に九州農業農村整備事業推進協議会・土地改良事業団体連合会九州協議会による農林水産省・財務省・国會議員の方々への九州協議会合同要請活動が行われました。

農業農村整備事業の更なる推進のための予算確保や各種施策の支援を要求しました。



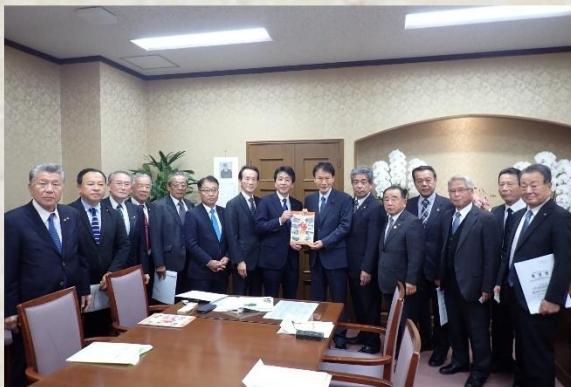
山下副大臣



進藤事務所（坪田秘書）



松本農村振興局長



三反園政務官



鈴木幹事長



河村農村政策部長



石川整備部長

2025田んぼの学校 in こうのみぞ

令和7年10月26日（日）に湯前町にて、人吉球磨地域土地改良区連絡協議会が主催の田んぼの学校inこうのみぞが開催されました。

この取り組みは、農業の大切さを知ってもらおうという目的となっています。

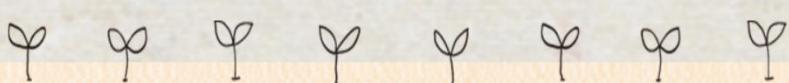


今回幸野溝のボートくだりが行われ、湯前町浜松地区からスタートして、湯前町下村付近でゴールとなります。途中ではお菓子のつかみ取りも行われ、参加者はとても楽しそうな様子でした。

ボートくだりの後は、多良木天満宮で昼食を食べました。



お昼ご飯の後には、水土里ネットの説明に始まり、田んぼダムについての説明や幸野溝の紙芝居による説明が行われました。ちょうどよい気候のなかでのイベントで、参加者も充実した体験となったようです。



田んぼの学校 in こうのみぞ（田んぼダムの動画について）

田んぼの学校inこうのみぞで配られた、熊本県からの田んぼダムについての説明資料です。下部に記載されているURLか二次元バーコードから動画がご覧いただけます。

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=G-qRXvJB-f4>

中神地区における田んぼダムの取組みについて

人吉市中神地区

田んぼダムなし (5.2ha)

田んぼダムあり (5.4ha)

田んぼダムなし	田んぼダムあり

降雨から約2時間後

人吉市中神地区の対象農地にカメラを設置し、実際の田んぼダムの効果を観測しました。
田んぼに雨水を一時的に溜めて、時間をかけてゆっくり排水される様子が見られました。

効果比較動画は
こちらから→

田んぼダム 熊本

～その取組みが地域を守る～

もっと知りたい方は、検索から／

本会での町たんけん学習



本会での町たんけん学習



2025年10月23日（木）に龍田西小学校の生徒たちが町たんけん学習で本会に訪れ、生徒9名、保護者2名の計11名が本会を見学しました。

水土里ネットの概要を建物内を見学しながら聞いた後に、外でドローンを飛ばして写真撮影も行いました。

子供たちは充実した時間を過ごしたようで最後は「水土里ネットのことを知れて、楽しかったです」と感想を発表してくれました。

♥10K

♥5K

♥2K

♥1K

♥10

♥1

九州「農地・水・環境保全」フォーラムin宮崎



九州「農地・水・環境保全」フォーラムin宮崎



令和7年10月28日（火）に宮崎市のメディキット県民文化センターで、ふるさと環境フォーラム・九州連絡会が主催の九州「農地・水・環境保全」フォーラム in 宮崎が開催されました。

このフォーラムは九州・沖縄で農業資源や地域資源の保全に取り組む団体が集い、農村資源の大切さと保全への理解促進を図ることを目的としています。

熊本県からは、天草市の熊本県上天草市広域協定運営委員会が事例発表を行いました。

10K

5K

2K

1K

10



令和7年度 農業農村工学会九州沖縄支部熊本大会

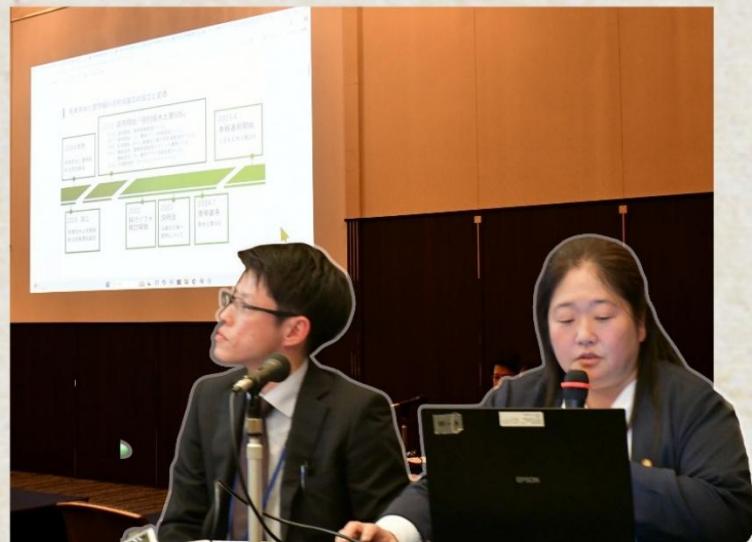
令和7年10月30日（木）に熊本テルサにて令和7年度（第106回）農業農村工学会九州沖縄支部熊本大会が開催されました。



▲会場の様子



▲ポスターセッション



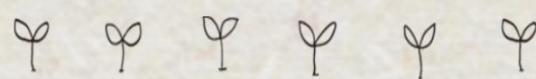
▲熊本県職員と本会職員による共同でのくまもと水土里GISの取り組み事例発表



▲本会職員による地区界測量の効率化の取り組み事例発表

支部賞授賞式や、シンポジウム、講習会が行われた後は、ポスターセッションと4会場に分かれてのオーラルセッションが行われました。

オーラルセッションでは、本会職員の発表も行われ、くまもと水土里GISや地区界測量の効率化の取り組み事例を紹介しました。



2025くまもと農業フェア



2025くまもと農業フェア



11月8日（土）・9日（日）の2日間、合志市の熊本県農業公園カントリーパークで「2025くまもと農業フェア」が開催され、県内のJAや関係団体など64の団体が参加しました。

会場では、県内各地の農畜産物の販売をはじめ、農業高校マルシェや農機の展示・JA女性部による地産地消鍋・JA青壮年部による餅つき実演や販売を行う他、親子で楽しめるワークショップなど内容が盛り沢山。

本会も熊本県の農村計画課と合同でブースを出展いたしました。田んぼダムや地下水涵養のジオラマや農業に関する様々な学習パネルを展示したほか、田んぼダムに実際に使われるせき板の絵付け体験も行いました。

両日とも、とても盛況な中イベントを終えました。

10K

5K

2K

1K

10

1

2025 森林の学校inいつき



2025 森林の学校inいつき



たんかいの

令和7年11月15日（土）に五木村の端海野キャンプ場で球磨川流域水土里ネット連携協議会が主催の森林の学校 in いつきが開催されました。

この取り組みは農業用水と水源林について理解を深めることを目的としています。

森林の散策をした後は、飯盒でのご飯炊き体験や木工体験でのスツール作り、どんぐり人形つくりなど盛り沢山な内容で充実した体験となりました。

そのあとは、おやつにみんなで焚火を囲んで焼き芋を作り、それを食べながら体験への感想を発表し、とても実りのあるイベントとなつたようです。

10K

5K

2K

1K

10



リンク一覧



- 水土里ネット熊本平野南部
<https://kumamotoheiya.com/>
- 水土里ネット熊本市西南ホームページ
<http://midorinet-km.jp/>
- 水土里ネット小川フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/%E5%8D%97%E5%9C%A8%E5%8C%97%E5%9B%BD%E5%AD%90-%E6%9C%89%E5%8D%97-979064688835896/>
- 水土里ネット美里ホームページ
<http://misato-midori.net/>
- 水土里ネット玉名平野ホームページ
<http://www.tamana-heiya.jp/>
- 水土里ネットおおくホームページ
<http://ookiku.jp/>

県内水土里ネットホームページ、ブログ、フェイスブック一覧や最新のブログ等の更新状況をご紹介します。



- 水土里ネット一の宮ホームページ
<http://www.aso.ne.jp/~itidokai/top.html>
- 水土里ネット阿蘇ホームページ
<http://www.aso.ne.jp/~aso-toti/>
- 水土里ネット八代平野北部ホームページ
<http://yatsushiro-heiya.jp/>
- 水土里ネット百太郎溝フェイスブックページ
水土里ネット百太郎溝（百太郎溝土地改良区）| Yamae-mura Kuma-gun Kumamoto | Facebook
- 水土里ネット幸野溝ホームページ
<http://www.kounomizo.jp/>



その他

「みどり通信」で紹介してほしい
イベントやホームページ、ブログ
などがあれば、ぜひ本会まで気軽に
ご連絡ください。
配信先のメールアドレス変更等
は、下記まで宜しくお願ひします。

水土里ネット熊本
(熊本県土地改良事業団体連合会)
総務企画課 企画広報係
みどり通信担当者

Tel : 096-348-8801

Fax : 096-348-8011

Mail : toyozumi-ma@higosanae.or.jp

HP : <https://www.higosanae.or.jp>

HP の 2 次元コードはこちら



Snap Shot

